



世界の地域から

フィンランド・トゥルク

↑ 人口16万人のトゥルクはフィンランド第4の都市です

南西フィンランドに位置するトゥルクは、13世紀にローマ教皇が司祭を派遣したことから、まちが建設されたといわれています。トゥルクは1812年までフィンランドの首都として栄えました。現在はフィンランドのクリスマス・シティとしての顔も持ち、さまざまなイベントが開催されています。

Turku





①



②



③

①季節の花や野菜、果物、鮮魚などの露店がにぎやかに立ち並ぶマーケット広場 ②クリスマス期間中、トゥルクは伝統のクリスマス市、数々のコンサート、スケート祭り等、雰囲気たっぷりの催しでにぎわいます ③ヨットハーバー



↑ トゥルク裁判所



↑ 18世紀に建造されたクウェンセル邸では、当時のブルジョアジーの住まいが見学できます。邸内の別棟は薬局博物館として公開されています



①14世紀に建てられたトゥルク大聖堂はフィンランドのルーテル派の主教会です。聖母マリアに捧げられた教会記念碑と装飾がフィンランドの歴史を物語ります
②トゥルク城は、フィンランドがスウェーデンの支配下に入った1280年に建設が開始され、14世紀と16世紀に拡張されたフィンランド最大の古城です。現在は、歴史博物館として一般公開されています ③トゥルクのまちの中心を流れるアウラ川には多くの船が停泊し、中にはレストランとして使われている船もあります



↑ 1827年のトゥルク大火災から免がれたまちの一角は昔のままに残され、手工芸博物館として公開されています。約30の手工芸職人の仕事場や木道家屋が展示され、夏季には職人の作業風景を見学することができます。ルオスタリマキ手工芸博物館



①

①・②・③ トゥルクから約16km離れたナーンタリに、フィンランド人作家トーベ・ヤンソンが創作した物語ムーミンの世界「ムーミンワールド」があります
④ ナーンタリの旧市街



②



③



④